

今月号では、県内唯一のほめちぎる自動車学校を運営されている有限会社山口そうごう自動車学校の田中 秀明代表取締役にお話を伺いました。



有限会社 山口そうごう自動車学校

(山口そうごう自動車学校)

所在地 〒753-0251 山口市大内千坊6丁目8-10
TEL: 083-922-5241

代表 田中 秀明

H P <https://sougou-ds.com/>

(複合施設 そうごう"ほめ"パーク)

所在地 〒753-0831 山口市平井 789-1
TEL: 083-902-2442

ドローン
教習所 <https://sougou-drone.com/>

レンタル
バイク <https://www.rental819.com/area/shopinfo.php?tenpoid=11801&area=8>



●会社沿革

- 昭和42年 創業
- 平成30年 「ほめちぎる教習所」としてブランディング
- 令和5年 山口大学前に複合施設「そうごう"ほめ"パーク」オープン

●会社概要

山口そうごう自動車学校は、県内唯一の「ほめちぎる教習所」として運転免許取得業務を中心に事業を展開しています。お陰様をもちまして卒業生数は県内で8年連続ナンバーワンを維持しており、昨年は学科試験合格率もナンバーワンでした。グーグル口コミ評価も4.6 (2023年7月時点)をいただいております、これも県内ナンバーワンの評価をいただいております。

「ほめちぎる教習所」は(一社)日本ほめる達人協会の「ほめ達!」の考え方が基になっています。私どもが提唱する「ほめる」とは、ただおべんちゃらを言うのではなく「目の前の人やモノ、仕事で言えば商品やサービス、出来事などに独自の切り口で価値を見つけ出す」ことを指します。弊社では全職員が「ほめ達!」検定の2級を取得しており、ほめちぎるの教習を通じて教習生が自分に自信を持ち、前向きに成長できる場をつくっています。



代表取締役社長の田中秀明氏



全職員の「ほめ達検定2級」認定証

さらに、教習所業務とは別に新たな柱になる事業を立てようと、今年6月、山口大学前に複合施設「そうごう"ほめ"パーク」を開きました。山口市内初となる教習所によるドローン教習所やレンタルバイク、コインランドリー、姉妹校である小郡自動車学校の入校案内所が入っています。

●特徴① 複合施設「そうごう"ほめ"パーク」、既存事業との循環を生む

ドローン教習所は、7~8年前から構想しており、立地の良い物件が空いたことなどから、今年オープンさせる判断をしました。ただ、ドローン教習所だけをするのではなく、教習所との相乗効果を期待できる複合施設にしたいという思いがあったのでレンタルバイクと、コインランドリーも導入しました。

まず、レンタルバイクは原付から大型二輪まで15台を扱っていて、買うとなると100万円を超えるバイクもあります。中には日本では販売が終了しており、海外から逆輸入した希少なものもあります。レンタルバイク第一号のお客様は、その逆輸入車でした。市内には本格的なレンタルバイク店がないことや、二輪免許取得者が増加傾向にあること、山口県はツーリングに適した場所が多く存在することから需要もあると考えました。また当校の二輪卒業生にはレンタルバイクの割引チケットを配っています。免許を取得してすぐにバイクを購入するのが難しい場合でも、卒業して間もなくツーリングに出かけられますし、高価なバイクや希少なバイクもあるので、純粋に「乗ってみたい」という願望を叶えることもできます。実際に乗ってみて大型バイクへの憧れが出れば、自動車学校で大型二輪の免許を取ることもできます。加えて、バイクで自然の多いところに訪れて「きれいな景色を記録したい」「空撮してみたい」となると、ドローン免許取得への道ができます。



「山口大学前にオープンしたそうごう"ほめ"パーク外観」



店内にずらりと並ぶレンタルバイク

ドローン教習所では、2日間でドローンの資格(ドローン検定3級)が取れるコースと、既に操縦経験のある方に向けた応用講習があります。現在

はドローン検定という民間資格があるのですが、昨年12月に法改正があり、これから運転免許証と同じような国家資格になっていく流れがあります。民間資格を発行する教習所として実績を積みこむことで、国家資格になった際にも免許講習ができる施設になるべく立ち上げました。また、ドローン教習所ではそうごう自動車学校の職員がドローン検定協会公認指導員を取得し講習に当たっています。教えることに長けているだけでなく、ドローン教習所でも「ほめちぎる」ので、初心者の方でも安心して受講することが出来ます。

また、同じ施設に導入したコインランドリーは関東を中心に展開しているランドリーサービスで、山口県初進出です。洗練されたデザインはもちろんのこと、環境に優しい洗剤を使用していることや、電気よりも乾きが良いガスの乾燥機を使っていることも特徴です。またスニーカーを洗浄・乾燥できる機械もあります。他店にはない雰囲気でも最新技術を駆使した洗濯を楽しんでいただけたらと思います。



ドローン教習所の様子



洗練されたデザインと機能が揃ったコインランドリー

●特徴② 「ほめちぎる教習所」で差別化

以前はそうごう自動車学校も他の自動車学校と大きく変わらない学校でしたが、日本ほめる達人協会との出会いをきっかけに「ほめちぎる教習所」としてブランディングし、他校との差別化を図るようになりました。また、営業や教習など真似されることが多く困っていたのでコアコンピタンスを意識して経営するようになったのも差別化を進めるきっかけになりました。

私がほめちぎる教習所を始めるきっかけですが、もともと私はダメ出しの達人でした。弊社を継ぐ前、修行で他の自動車学校に勤務していましたが、戻ったら色々と改革しようと意気込んでいました。会社を良くしたい一心で様々な取り組みにチャレンジしたのですが、結局ダメ出しばかりで空回りしてしまい上手くいきませんでした。

上手くいかず悩んでいる中で出会ったのが日本ほめる達人協会の「ほめ達（ほめる達人）」でした。私にとってそれはそれは衝撃的な内容で、今までの自分のやり方が良くなかったことに気付かせていただきました。まずは自分自身が変わろうと「ほめ達」の勉強を始めました。今では「ほめ達」の素晴らしさを伝える立場である認定講師養成講座も修了し、同協会の山口支部長を務めさせていただいています。「ほめ達」を勉強し実践してからしばらく経つと、職員からは「人が変わりましたね」と言われるようになりました（笑）それと同時に会社の雰囲気も変わってきたのを覚えています。

私が勉強した後はタイミングを見計らって会社に落とし込んでいき、約2年間の研修を経て平成30年に「ほめちぎる教習所」として正式に始動しました。

●特徴③ 社内のコミュニケーションを大切に、若手が定着する職場

職員間のコミュニケーションを活発にしたいという思いから、年4回のコミュニケーションイベントと、年2回の社員研修を行っています。部署や役職が異なるとコミュニケーションの機会が少なくなりがちなので、今年は全員で参加できるイベントを企画し、運動会やバーベキューイベントを開きました。また、弊社ではコミュニケーション費と称して社員同士が食事に行った際には会社から3,000円支給する仕組みもあります。社員研修では、グループごとに自社のブランディングについても考え、「自社の強みは何か」「どんな自動車学校になるべきか」など、今後私たちがすべきことなどを紙にまとめて可視化するグループワークをしました。



社長室に掲示されている社員研修のグループワークの結果

また、採用の段階でミスマッチングを防ぐため、あえて入社試験のハードルを高くしています。まず試験に進む前に私と1～2時間面談をしてから本当に入社したいかどうかを考えてもらい、それでも入社意思がある方が入社試験を受けられるようにしています。

入社試験に進んだ後は、私はノータッチ。後は現場の判断に任せます。現場のことは現場に任せるのが一番です。自分たちで選んだ仲間として接するようになるので、若手職員はモチベーションを維持しながら働ける環境ができていると思います。これが、職員の平均年齢が35歳を切っていて、3年以内の離職率0%という結果に繋がっているのだと思います。最近是新入社員に当校の卒業生が増えてきたのも嬉しいですね。

●今後の課題 成長実感できる場を提供したい

そうごう自動車学校とそうごう“ほめ”パーク両方に言える事ですが、認知度をさらに高めることが課題です。そのため、若手職員を中心にSNSでの発信を積極的にしてもらっています。

私は自動車学校をサービス業でなく、教育業だと捉えています。自動車学校の在学期間は他の学校と比べてとても短いですが人生において大切なことを多く学ぶ期間でもあります。ほめちぎる教習を通じて成長実感し、正しい運転ができる優良な運転者になっていただきたいという思いが強いです。

このような考え方は社員にも共通しています。社員にも仕事を通じて成長実感してもらい、そうごう自動車学校で働いて良かったと感じてもらえるよう、日々努力してまいります。

